

49 揚川改良だより

国土交通省北陸地方整備局

新潟国道事務所

創刊号 平成22年4月



国土交通省

平成24年度の開通を目指して工事を推進!!

(工事実施状況については裏面をご覧ください)

「揚川改良だより」は、揚川改良性事業の目的・効果・工事の状況等を皆様にお伝えするための新潟国道事務所が作成する機関紙です。

今後、3ヶ月に1度程度、最新の情報を盛り込んで発行する予定です。

第1号では、揚川改良の全体概要及び現在までの工事の実施状況をお知らせします。



事業概要

一般国道49号(福島県いわき市～新潟市)は、太平洋側と日本海側を結ぶ主要幹線道路であり、磐越自動車道を補完するとともに、国道49号沿線市町村と新潟市を結ぶ幹線道路としても重要な役割を果たしています。

このうち、新潟県東蒲原郡阿賀町清川から同町谷花地区に至る区間は、急峻な岩盤斜面が阿賀野川に迫っており、この溪谷袖部に沿ってJR磐越西線と国道49号が併走しています。

これらの地形状況より、国道への落石や道路近隣の岩石崩壊等の土砂災害が発生しているため、連続雨量が150mmに達すると事前に通行止めとする通行規制区間に指定されています。また、当該区間は十分な道路幅員が確保されていないことより、大型車のすれ違いが困難となっている箇所(麒麟橋・本尊岩トンネル・揚川トンネル)があります。

これらの問題を抜本的に解消するため、現在の道路の阿賀野川対岸にバイパス道路として計画されたものが揚川改良性事業です。

凡例	
---	揚川道路
---	高速自動車道
---	国道
---	主要地方道・一般県道
~~~~~	通行規制区間

起点・終点	東蒲原郡阿賀町津川～東蒲原郡阿賀町黒岩	
延長	7.5km	
幅員	2.0-3.5-3.5-2.0-2.5(13.5m)	
構造規格	第3種第2級 設計速度60km/h	
事業の経緯	昭和53年度	事業化
	昭和63年12月	谷花地区2車線供用
	平成12年度	工事着手
	平成13年度	用地着手

揚川改良の現在の状況

揚川道路は平成12年度に工事用道路から着手してまいりました。その後、用地買収を進め、構造物(トンネル・橋梁)を中心とした工事を順次進めています。

今年度は、揚川橋(仮称)、新津川トンネルの工事を進めるほか、新揚川トンネル、白川橋梁にも着手する予定としています。

平成24年度中の開通を目指して、工事を鋭意進めてまいりますが、地域の皆様には引き続きご協力をお願いいたします。

これまでの主な工事

現在の主な工事

赤岩トンネル

赤岩トンネルは焼山を貫く延長約2,600mのトンネルです。北陸地方整備局管内の直轄管理のトンネルとしては最長となります。

現在、掘削、覆工コンクリートまで施工を完了しており、今後、照明・防災関連の施設工事、舗装工事を実施する予定です。



坑口部(福島側)



トンネル内部状況

西高架橋

西高架橋は、3径間連続PCラーメン箱桁橋で、現在、本体の施工は完了しており、舗装等の仕上げの工事を残す状況です。



橋面状況



全景

土工部

盛土・切土で道路を構築する土工部は、赤岩地区はトンネルの掘削土砂によりほぼ完了しています。

今後、芦沢地区の切土工事を進める予定です。



赤岩地区盛土部



芦沢地区切土部

揚川橋(仮称)工事

揚川橋(仮称)は、阿賀野川を渡河する343mの3径間連続PCラーメン箱桁橋です。

現在は、橋脚基礎(ケーソン基礎)の施工を実施しています。



全景



完成イメージ

平成22年度 揚川改良工事一覧

H22.4.1現在

工事名	工事場所	工期	請負会社
国道49号揚川改良 揚川橋新設工事	東蒲原郡阿賀町小花地地先	H21.03.05 ～H24.03.23	鹿島・大本 異工種建設工事JV
国道49号揚川改良 新津川トンネル工事	東蒲原郡阿賀町芦沢地先	H22.03.02 ～H24.02.03	前田建設工業(株)

問
い
合
わ
せ
先

国土交通省北陸地方整備局 新潟国道事務所

〒950-0912
新潟市中央区南笹口2-1-65
TEL 025-244-2159
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niiokoku/>

津川出張所

〒959-4403
東蒲原郡阿賀町平堀1657-2
TEL 0254-92-2488